

東葛地域に勤務されている診療放射線技師を対象に、基礎を中心とした業務に役立つ内容で、今後、年2回程度のシリーズで勉強会を開催していきます。新人教育の一環として、また、中堅技師では基本の再確認として利用していただければよろしいかと思います。第1回のテーマは“画像の基礎知識”です。職場の皆さん、一緒に、気軽に参加ください。

主催：(一社)千葉県診療放射線技師会東葛支部
後援：東葛画像研究会

“画像の基礎知識”

日時：2013年3月10日(日) Pm0:45～4:00(3時間)

場所：鎌ヶ谷総合病院

内容：量子化、標本化、デジタルフィルタ、画像処理(諧調・周波数処理)、空間周波数、画像再構成、画質(鮮鋭度、粒状性)などを解説する。

参加対象：診療放射線技師

参加費：無料(非会員 6回シリーズ通しで1000円)

講師：国立がん研究センター中央病院放射線診断科 永井優一
国立がん研究センター中央病院放射線診断科 北村秀秋
国立がん研究センター東病院放射線診断科 秋田経理

Pm0:45～1:00 あいさつ

Pm1:00～1:50「デジタル画像とは？」

量子化、標本化、空間周波数

講師 秋田経理

Pm2:00～2:50「デジタル画像処理入門」

諧調・周波数処理

講師 永井優一

Pm3:00～3:50「デジタル画像画質評価」

鮮鋭度、粒状性

講師 北村秀秋

Pm3:50～ 閉会のあいさつ